



自治体国際化協会 北京事務所

CLAIR BEIJING

Council of Local Authorities for International Relations (CLAIR), BEIJING

クレア北京

事務所事業紹介

2021年度版

INDEX

クレア北京事務所概要	2
地方自治体の中国での活動支援	4
日中両国の地域間交流の推進・連携強化	5

経済交流の推進	7
中国の地方政府職員の日本への招聘・派遣	8
中国の地方政府への専門家の派遣	9

JETプログラムの推進	10
日中両国間の相互理解の 促進に資する情報発信	11



クレア北京事務所概要

自治体国際化協会（Council of Local Authorities for International Relations : CLAIR/クレア）は、地方自治体の国際化事業を支援し、地域の国際化を一層推進することを目的に、1988年、地方自治体の共同組織（財団法人）として発足しました。クレアは、東京に本部・事務局を置き、世界の7つの主要都市（ニューヨーク・ロンドン・パリ・シンガポール・ソウル・シドニー・北京）に海外事務所を設置しています。1997年12月に開設された北京事務所では、中国政府および中国の地方政府等と連携しながら、次の活動に取り組んでいます。

- ① 地方自治体の中国での活動支援
- ② 日中両国の地域間交流の推進・連携強化(「日中地域間交流推進セミナー」の開催、経済交流の推進、中国の地方政府職員の日本への招聘・派遣、中国の地方政府への専門家の派遣、JETプログラムの推進)
- ③ 日中両国間の相互理解の促進に資する情報発信
- ④ 中国の最新状況に係る研究

地方自治体と中国のつながり

【友好都市提携数】日中間の友好都市提携は1973年の神戸市と天津市の提携以来増加し、2021年7月現在で376件に達しました。提携相手国別にみた地方自治体の友好都市提携件数としては、アメリカ合衆国に次いで第2位となっています。

【在中国自治体事務所数】地方自治体が職員を派遣している在中国の自治体事務所、関係機関の数は2020年9月現在で44ヵ所あります。

在中国自治体事務所数

所在地	事務所数
北京	3
上海	23
大連	6
香港	7
その他	5

所長あいさつ

皆様、こんにちは。

北京事務所は1997年の開設以来、中国外交部、中日友好協会等の関係機関のご支援・ご協力をいただきながら、地方自治体の中国での活動及び中国の地方政府の日本での活動に対する支援、日本の地域の魅力の発信、地方自治体が必要とする中国に関する情報の提供、グローバル人材の育成など、さまざまな取組を通じて日中間の地域間交流を推進してまいりました。

日中両政府は2021年を「日中文化・スポーツ交流推進年」とし、スポーツを含む人的交流・文化交流を一層推進していくこととしています。当事務所としても、日中間の地域間交流が活発に行われ、相互理解が深まり、友好親善がさらなる進展を遂げる一年となるよう、関係機関の皆様とともに力を尽くしてまいります。

今後とも当事務所を積極的にご活用いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



所長：宮本 貴章
(総務省)

職員紹介・派遣元紹介

次長：堀池 美江（兵庫県）



赴任3年目。担当は、事務所全体の管理、活動支援（兵庫県）など。兵庫県は、神戸港を中心に国際性の高い地域として発展してきました。古来有名な有馬温泉、世界遺産の姫路城などの優れた行楽地や、抜群の交通アクセス、先端技術を誇る企業の集積を持つ兵庫は、観光にも企業活動にも適しています。皆様のご来訪をお待ちしています。

調査役：間ヶ数 大峻（東京都）



赴任1年目。担当は、経済交流推進事業及び情報収集・発信事業の管理、活動支援（東京都）など。北京市の友好都市である東京都は、産業や高度人材が集積する世界有数の経済都市である一方で、伝統とモダンが融合した町並みや芸術、豊富な食文化が揃う文化都市でもあります。一度のみならず二度三度と訪れていただき、TOKYOの魅力を知っていただけたらと思います。

所長補佐：根立 亜由美（宮崎市）



赴任2年目。担当は、海外自治体幹部交流協力セミナー、LGOTP、活動支援（九州・沖縄地方）など。宮崎市は、光輝く太陽のもとで豊かな自然に囲まれたまちです。観光名所の一つである青島では、南国宮崎ならではの雰囲気を楽しむことができます。また、マンゴーなどの旬の果物や地鶏、焼酎など美味しい食べ物も楽しむことができます。気候が暖かく、人も温かい宮崎市へ是非お越しください。

所長補佐：羽根 実咲（長野県）



赴任2年目。担当は、経理、活動支援（関東・中部地方）など。長野県は河北省との友好交流発展のほか、冬季五輪開催という経験を生かし、北京市との国際交流発展にも尽力しています。アルプス山脈と白樺が織りなす美しい自然風景をはじめとする長野県の魅力を、広く世界に発信できるよう頑張ります。

所長補佐：田村 佳利（鳥取県）



赴任1年目。担当は料理体験を通じた日本の魅力発信事業、日中地域間交流セミナー、自治体の活動支援依頼（中国地方、国・国関係団体）など。鳥取県は、県下どこからでも天の川が見える美しい星空など豊かな自然に囲まれています。また、「二十世紀梨」や「松葉がに」、「鳥取和牛」など四季それぞれの旬の味覚を味わうことのできる「食のみやこ」です。魅力あふれる鳥取県へ是非お越しください。

所長補佐：沢井 雅之（香川県）



赴任1年目。担当は、経済交流強化事業全般、日系百貨店連携事業、活動支援（北海道・徳島・香川）など。香川県は“うどん県”という別名を持つほどうどんが有名ですが、瀬戸内海の島々を舞台にした現代芸術の祭典、瀬戸内国際芸術祭などに見られるアート県としての魅力、その他たくさんの魅力がありますが、ここでは書き切れないので、まずはうどんを食べにお越しください。

所長補佐：福田 慧美（滋賀県）



赴任1年目。担当は、国際的スポーツイベントのPR事業、情報発信、専門家派遣、連携強化などです。滋賀県は、豊かな水と肥沃な土壌があり、ここから近江米や近江牛を始め、美味しい食材がたくさん育まれています。また、国宝・彦根城や湖中に大鳥居が立つ白鬚神社、日本遺産である竹生島等、名勝・景勝地も数多くあります。ぜひ一度滋賀へお越しください。

所長補佐：橋本 友彰（愛媛県）



赴任1年目。担当は、JET関連、日系百貨店連携事業、活動支援（東北・愛媛・高知）など。愛媛県は、海と山に恵まれた自然豊かな県であり、柑橘類の生産量が日本トップクラスの「柑橘王国」です。また、日本最古の温泉である道後温泉をはじめ、松山城、内子の伝統的な町並み、東洋のマチュピチュと称される別子銅山跡地などの魅力ある観光地が多くあります。ぜひ一度愛媛県へお越しください。

主任調査員：張 琛^{ジン}



入所18年目。担当は、友好都市提携推進、海外自治体幹部交流セミナー、自治体職員協力交流事業、中国の関係機関との連絡調整や日本の自治体からの活動支援依頼など。日中地方間交流が各分野で盛んに行われつつ、着実な成果を上げております。この仕事に携わることができることを光栄に思い、日々頑張っています。

調査員：朱 莹^{エイ}



入所7年目。担当は、日中地域間交流推進セミナー、料理体験を通じた日本の魅力発信、事務所HPによる情報発信など。活発な民間交流は日中両国の相互理解を深め、友好関係に寄与する考えますので、このような民間交流に携わることを光栄に思います。微力ながらも、日々の仕事を通じて、日中関係の改善、発展に貢献できればと思います。

調査員補：宮 静



入所3年目。担当は、日中地域間交流推進セミナー、観光展出版等訪日プロモーション事業、専門家派遣事業、微信による情報発信、JETプログラム関連事業など。日中関係は改善され、地域間交流が再び活発になりつつある中、岩手県でのJET経験などを生かして、微力ながら日中地域間交流、日中相互理解のために、少しでも役に立てることができれば嬉しいです。

運転手：菅 鉄栓



入所21年目。事務所専属の運転手として、海外活動支援などの際のアテンドをサポートさせていただきます。皆さまに、安全かつスムーズに北京で活動していただけるよう、引き続き精一杯頑張っていきます。私のおすすめの北京の名所は、万里の長城、頤和園、潭柘寺です。



地方自治体の中国での活動支援

活動支援

地方自治体が中国での活動を円滑かつ効果的に行えるよう、アポイントメントの取付けや通訳のあっせん、北京事務所ホームページや公式微信サイトでの情報発信など、きめ細やかな支援を実施しています。

2020年度支援例

● 自治体の海外活動支援 実績：16件

支援例① 2020大連日本商品展示会への出展ブース運営支援

支援例② 北京における九州焼酎プロモーションに係る支援

支援メニューの例

- ・訪問先や視察先の選定などの相談
- ・アポイントメントの取付け
- ・現地状況などの説明
- ・北京事務所職員の同行
- ・イベントに対する人的支援
- ・事務所スペースやパソコンなどの貸出し



出展ブースで接客する
クエア職員



中国地方政府との会議に
出席するクエア職員



CIR(国際交流員) 寄稿文の
ホームページへの掲載



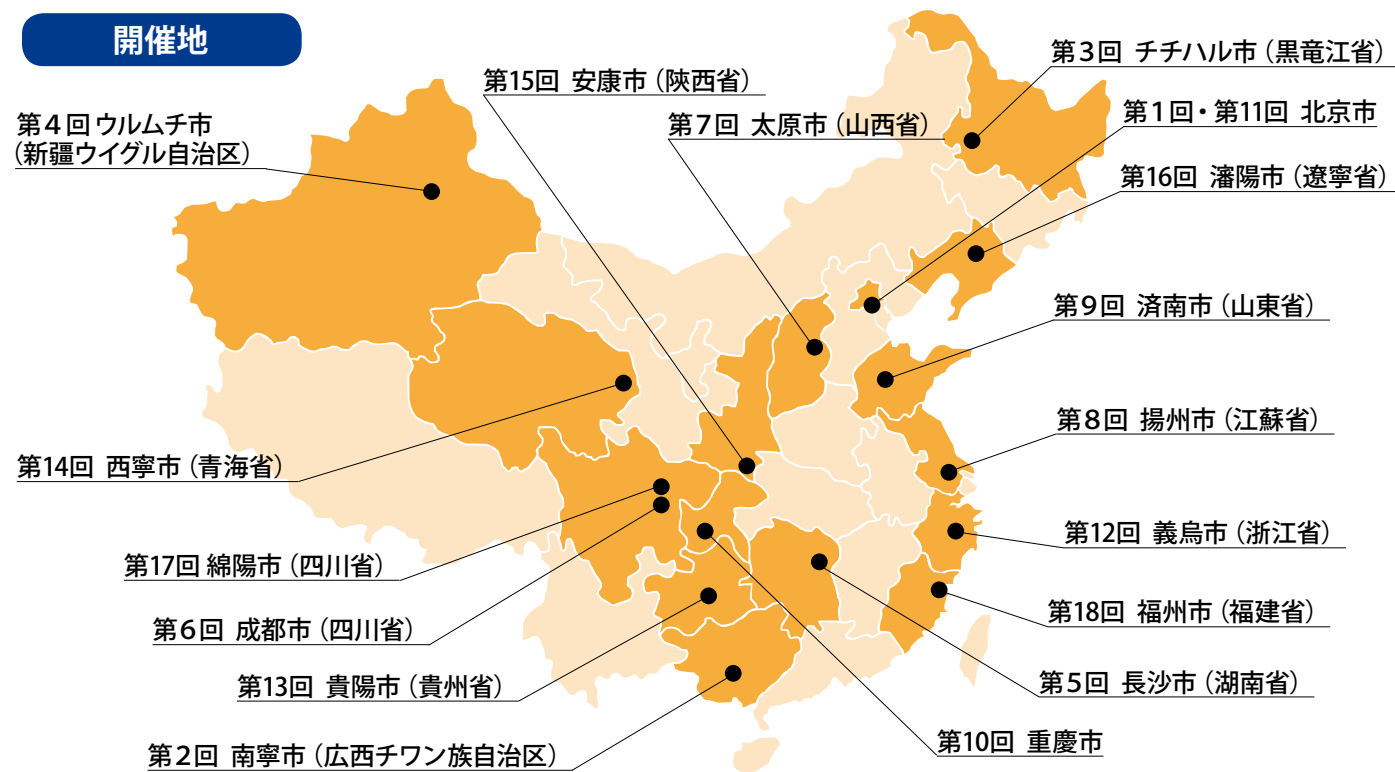
日中両国の地域間交流の推進・連携強化

「日中地域間交流推進セミナー」の開催

日中両国の地域間交流を一層推進するため、中国外交部等の関係政府機関、地方政府、日本国大使館、地方自治体等と連携しながら、「日中地域間交流推進セミナー」を中国各地で開催しています。日中それぞれの地方行政関係者が一堂に会し、議論を通じてお互いの理解を深めることにより、日中地方政府間の対話を強化し、地方が抱える課題や解決のノウハウ等を共有することを目指しています。

開催地及びテーマ

開催	年度	開催地	テーマ
第1回	2002年度	北京市	なし
第2回	2003年度	南寧市（広西チワン族自治区）	アジア経済発展に向けての地方政府の役割
第3回	2004年度	チチハル市（黒竜江省）	東北アジア経済と地方政府の役割
第4回	2005年度	ウルムチ市（新疆ウイグル自治区）	相互にメリットのある新しいタイプの日中地域間交流
第5回	2006年度	長沙市（湖南省）	新たな日中都市間ネットワークの確立に向けて ～多都市間による日中観光交流の促進～
第6回	2007年度	成都市（四川省）	都市間連携による観光交流の拡大
第7回	2008年度	太原市（山西省）	日中の環境協力を地域から促進 ～日中の具体的互恵関係の構築～
第8回	2009年度	揚州市（江蘇省）	世界的な金融危機を受けて日中両国自治体が今後果たすべき役割 ～新たな形の地域経済振興及び経済交流促進の可能性を探る～
第9回	2010年度	済南市（山東省）	日中地域間文化観光交流の更なる推進に向けて ～地域が有する文化をはじめ資源を活用した観光交流の促進～
第10回	2011年度	重慶市	経済交流を通じた地域発展の展望
第11回	2012年度	北京市	新たな地域間交流の展開 ～地域から切り拓く日中の未来～
第12回	2013年度	義烏市（浙江省）	地域の特性に合った多様な都市の発展と展望
第13回	2014年度	貴陽市（貴州省）	イノベーションの活用と環境都市の創造
第14回	2015年度	西寧市（青海省）	新たな都市間交流の展開と展望～新旧シルクロードでつなぐ
第15回	2016年度	安康市（陝西省）	環境資源を活用した持続可能な都市発展のあり方 ～グリーン発展とエコツーリズム～
第16回	2017年度	瀋陽市（遼寧省）	協働による『幸福都市』の創造
第17回	2018年度	綿陽市（四川省）	新産業創出と企業誘致による持続的な地方の発展について
第18回	2019年度	福州市（福建省）	更なる地方協力と発展機会の共有



2019年度実績

項目	内容
開催都市	福建省福州市
テーマ	更なる地方協力と発展機会の共有
主催	自治体国際化協会
共催	中国外交部外事管理司、福建省人民政府外事弁公室、福州市人民政府
後援	在広州日本国総領事館、中国日本友好協会
参加者	日中双方の地方政府関係者等178名（日本側61名、中国側117名）
日程	2019年8月21日（水）～23日（金） 21日 在中国自治体事務所連絡会議、福州市主催レセプション 22日 本会議（基調講演、パネルディスカッション）、JETプログラム経験者意見交換会、地方自治体と旅行会社のPR交流会、自治体国際化協会主催レセプション 23日 行政視察（黄檗寺、福耀集団）



あいさつをする岡本保自治体国際化協会理事長



あいさつをする董広利中国外交部外事管理司参事官



山口祥義佐賀県知事による基調講演



講演中の参加者の様子



JETプログラム経験者意見交換会



地方自治体と旅行会社のPR交流会



経済交流の推進

日系百貨店と連携した自治体PR

新型コロナウイルス感染症の影響で日中両国の往来が難しい中、日本のさまざまな地域の魅力を中国の方に知っていただくため、自治体の観光情報等を発信するとともに、地域産品の展示や販売を行いました。一部の地域産品については、本事業開始から1年間、三越伊勢丹グループの越境ECサイトで販売しています。

2020年度実績

イベント名	期間	場所
日本自治体産品展	2021年3月11日～24日	天津伊勢丹（天津市）
		
会場の様子	越境EC取扱商品展示ブース	クレア北京事務所公式微信サイトでの情報発信

料理体験を通じた日本の魅力発信

日本の各地域の認知度を高め、誘客を促進するため、中国で料理教室を運営する事業者と連携し、日本の郷土料理の調理体験と地方自治体の観光紹介などを組み合わせたイベントを実施しています。

2020年度実績

実施日(開催地)	協力地方自治体	調理体験メニュー
2020年12月5日（重慶市）	石川県	治部煮、さざえ飯、レンコンの味噌汁
2020年12月19日（広東省広州市）	青森県	味噌カレー牛乳ラーメン、十和田バラ焼き、アップルパイ
2021年1月30日（浙江省杭州市）	静岡県	桜えびごはん、海老アボカドとわさびマヨのサラダ、静岡おでん、緑茶ゼリー
2021年2月27日（上海市）	愛媛県	鯛めし、芋炊き、大洲コロッケ、みかん大福
2021年3月6日（広東省深セン市）	北九州市	焼うどん、鯖のめか炊き、ぼた餅
2021年3月13日（四川省成都市）	熊本県	赤牛風丼ぶり、辛子レンコン、一文字葱巻、醤油アイスクリーム、竹輪サラダ



自治体職員による観光紹介（静岡県）



料理を作る参加者（熊本県）



実際に作った料理（愛媛県）

旅行博覧会等への出展

中国では、日本への個人旅行に必要な個人観光ビザの発給要件の緩和、マルチビザの発給開始などを背景に、日本への個人旅行者が大幅に増加しています。訪日観光客誘致を一層促進するため、中国各地で開催される国際旅行博覧会等に地方自治体と連携してブースを出展し、地域の魅力をPRしています。



中国の地方政府職員への招聘・派遣

自治体職員協力交流事業 (LGOTP)

中国の地方政府職員を日本の地方自治体が研修員として受け入れ実践的な研修を行う「自治体職員協力交流事業」(Local Government Officials Training Program in Japan)を1996年度から実施しています。研修員は地方自治体のノウハウや技術等を習得するとともに、国際化施策等への協力を通じて地域の国際化を推進しています。

2019年度実績

派遣先	派遣元	研修分野
岩手県	遼寧省大連市	経済交流
岐阜県高山市	雲南省麗江市	医療、地方行政
静岡県浜松市	浙江省杭州市	観光、国際交流
滋賀県	湖南省	観光農業
鳥取県	吉林省	商工行政、国際行政
長崎県長崎市	広東省中山市	生涯教育、国際、平和、観光、水道、農林水産、環境
大分県	湖北省	観光、地域振興



中学校での研修(大分県)

友好都市間の交流などに幅広く活用され、2019年度までにのべ514人が派遣されています。

海外自治体幹部交流協力セミナー

中国の地方政府幹部職員等を日本に招聘し、地方自治体で地方自治の現状と課題について意見交換を行い、地方行政施策に対する理解を深めてもらう「海外自治体幹部交流協力セミナー」を1995年度から実施しています。受入先の地方自治体における地域の視察や文化体験を通して、地域間交流の契機とすることも目的の一つです。



興福寺(長崎市)を視察する参加者

2018年度実績

期間: 2018年11月19日(月)～11月23日(金)

テーマ: 長崎県の歴史文化を活用した中国への情報発信

< 概要 >

- セミナー(東京都): 日本の地方自治制度についての講義など
- 地方交流事業(長崎県): 行政説明、視察、意見交換など

2019年度までにのべ135人の中国地方政府幹部職員等が日本の各地を訪問しました。



中国の地方政府への専門家の派遣

自治体国際協力専門家派遣事業

中国の地方政府からの要望に応じて技術指導や人材の育成等を行う「自治体国際協力専門家派遣事業」を1998年から実施しています。農業、林業、環境保全、土木、都市計画、医療、教育等の32分野からなる「自治体国際協力人材バンク」に登録された地方自治体職員(退職者を含む。)を中国の地方政府に派遣しています。

2019年度実績

期間	派遣先	分野	専門家
2019年9月16日～23日	河南省開封市	農業: 野菜の連作障害対応	元島根県職員
2019年11月1日～8日	吉林省	農業: 施設園芸	宮城県職員

2019年度までに、のべ101人の専門家を中国各地に派遣しています。



技術員・研究院を対象とした講義(河南省開封市)



メロン栽培の技術指導(河南省開封市)



施設園芸の講義(吉林省)



野菜栽培の技術指導(吉林省)



JETプログラムの推進

JETプログラムとは、「語学指導等を行う外国青年招致事業」(The Japan Exchange and Teaching Programme)の略称で、海外の青年を日本に招致して地方自治体等で任用し、地域の国際交流の推進と外国語教育の充実を図る事業です。1992年に始まった中国からのJETプログラムへの派遣は2021年に30年目を迎え、派遣人数はのべ1,415人となりました。多くのJETプログラム経験者が日中友好の架け橋として、各分野で活躍しています。

JETプログラム経験者意見交換会

中国各地のJETプログラム経験者との連携強化、JETプログラム経験者同士のネットワーク構築をサポートするため、中国各地で意見交換会を開催しています。

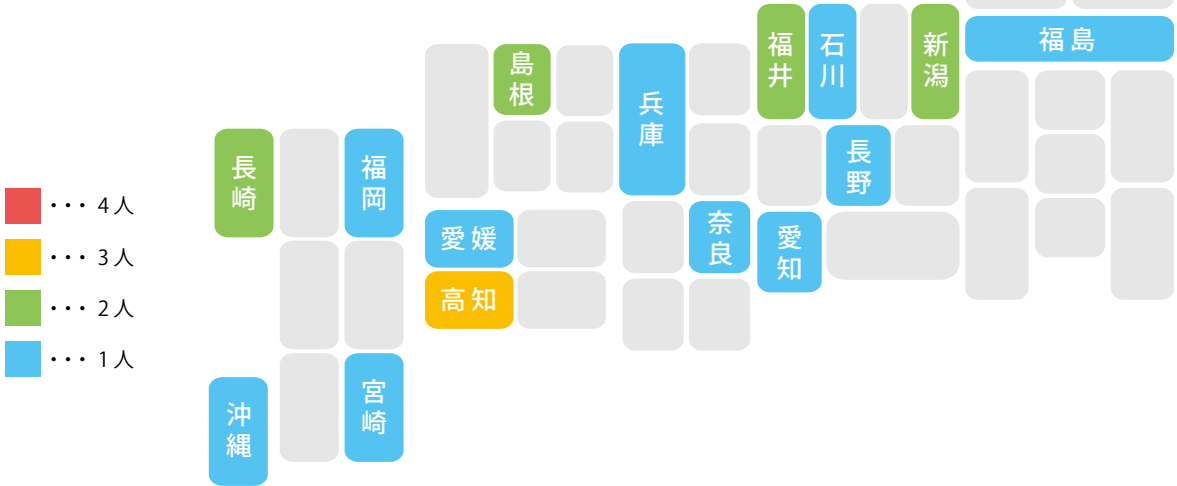
JETプログラム説明会

JETプログラムの認知度を高め、より多くの応募者を確保するため、在中国日本大使館が中国各地で開催する日本語学科の大学生・大学院生を対象としたJETプログラム説明会の実施に協力しています。

2020年度任用状況

	ALT (外国語指導助手)	CIR (国際交流員)	SEA (スポーツ交流員)	合計
2020年度任用者	2人	24人	0人	26人
派遣人数累計	116人	1,269人	30人	1,415人

ALT (外国語指導助手) : 県2人
CIR (国際交流員) : 県8人・政令指定都市1人・市町村15人
SEA (スポーツ交流員) : なし



北京事務所微信にて日本の各地域の魅力を紹介(滋賀県万灯祭)

©Biwako Visitors Bureau

日中両国間の相互理解の促進に資する情報発信

メディア、大学等との連携

豊富な研究資源を持つ中国の大学との連携を重視し、大学等における講義の実施や中国人大学生のインターンシップ受け入れ等の交流を行っています。また、テレビ・ラジオ・雑誌等の中国のメディアとも積極的に連携し、日本の地域の情報を中国に発信しています。

①北京市内の大学等における講義実施



北京大学政府管理学院における北京事務所長の講義

②中国の大学出版社と連携した地域の観光情報の発信



月刊誌「一番日本語」に月替わりで各都道府県の観光情報を掲載

中国での情報発信

北京事務所ではホームページのほか、中国で普及しているSNSである「微信」に公式アカウントを開設しており、日本の地方自治体情報や観光、イベント、JETプログラム等に関する情報を中国に情報発信しています。

中国の最新状況に係る研究

中国の行財政に関する冊子、諸資料等に基づき、「中国の地方行財政制度」を作成しています。また、特定のテーマについての研究結果は、「クレアレポート」としてまとめています。



日本国自治体国際化協会 北京事務所

Council of Local Authorities for International Relations (CLAIR), BEIJING

住所: 〒100022 中国北京市朝陽区建国門外大街甲26号 長富宮并公楼503室

TEL: +86-(0)10-6513-8791 FAX: +86-(0)10-6513-8795

E-mail: clairbj-jp@clair.org.cn

URL: <http://www.clair.org.cn>

一般財団法人自治体国際化協会

Council of Local Authorities for International Relations (CLAIR)

住所: 〒102-0083 東京都千代田区麹町1-7相互半蔵門ビル

代表 TEL: +81-(0)3-5213-1730 FAX: +81-(0)3-5213-1741

URL: <http://www.clair.or.jp>

表紙写真: 甘肅省敦煌市 莫高窟 (左上)、安徽省黄山市 黄山 (右上)
四川省樂山市 樂山大仏 (左下)、浙江省杭州市 杭州大運河 (右下)



公式微信サイト